

Asia Week 2025 Report

企画名 Title	Social Science Field Research in the Middle Lancang-Mekong Region (メコン地域中部での人文社会系フィールド研究)
開催日時 Date & Time	2025年11月6日(木) 16:00-18:30
参加人数 Number of Participants	現地/In-person : 21名 オンライン/online : 0
開催概要	
主な概要 Outline	<p>本企画は、Asia Week 2025 の特別企画として実施された Q-AOS SDGs 特別セミナーであり、中国（雲南）、タイ、ラオスの中部メコン地域における人文社会系フィールド研究をテーマとして開催された。本セミナーでは、メコン地域における社会文化的課題、農業遺産の保全、外国語教育、民族観光、若者の移住と教育選択など、SDGs と深く関わる多彩なテーマが取り上げられた。まず、銭琨准教授（九州大学アジア・オセアニア研究教育機構）より趣旨説明が行われ、本地域における研究の重要性と、アジア諸国との学術交流の意義が示された。続いて、雲南省社会科学院の羅丹准教授（京都大学東南アジア地域研究研究所 客員研究員）による招待講演が行われ、中国南西部における世界農業遺産（GIAHS）サイトでの伝統的イネ品種多様性の保全と食料安全保障に関する研究成果が紹介された。研究発表セッションでは、吉嶺加奈子講師（九州大学）、丁紫燕氏（立命館大学）、里村和歌子准教授（九州大学）により、外国語教育、民族観光における文化的中介者の役割、グローバル化が若者の教育と移住の選択に与える影響といった多角的な研究が発表された。最後に総合討論が行われ、参加者間で活発な意見交換が行われた。本セミナーは、メコン地域における社会科学の最前線を紹介し、今後の国際共同研究の可能性を広げる貴重な機会となった。</p>
登壇者 Speakers	氏名（所属、身分） Name(Affiliation, Title) 銭 琨（九州大学アジア・オセアニア研究教育機構） 羅 丹（雲南省社会科学院／京都大学東南アジア地域研究研究所） 吉嶺 加奈子（九州大学比較社会文化研究院） 丁 紫燕（立命館大学先端総合学術研究科） 里村 和歌子（九州大学アジア・オセアニア研究教育機構）
写真 Pictures	1~2枚ほど添付ください Please attach 1-2 photos



写真 1. 招待講演の様子



写真 2. 会議後の集合写真